



2026年5月25日
株式会社 Y4.com

新潟県三条市 ICT 活用型特定保健指導業務を受託

株式会社 Y4.com（本社：東京都千代田区、代表取締役：安嶋幸直、以下「Y4.com」）は、新潟県三条市より ICT 活用型特定保健指導業務を受託いたしましたことをご知らせいたします。

【背景・目的】

近年、生活習慣病の増加に伴い、特定保健指導の重要性が高まっています。新潟県三条市においても、市民の健康寿命延伸と医療費適正化は喫緊の課題であり、より効果的かつ効率的な保健指導の実施が求められています。Y4.com は、当社のヘルスケアプラットフォーム「GENKIMIRU」を活用することで、市民一人ひとりの健康状態に応じたパーソナルな支援を提供し、行動変容を促進することで、三条市の健康課題解決に貢献してまいります。

【主な施策】

■ 「Vital Gain」による行動変容支援

AI を活用した行動変容支援プログラム「Vital Gain」を導入し、個人の健康データに基づいた最適なアドバイスと目標設定をサポートします。これにより、対象者が自律的に健康行動を継続できるよう促します。

■ 多様なデバイスによる健康データ取得

ウェアラブルデバイスやスマートフォンアプリを通じて、歩数、睡眠、食事などのライフログデータを自動的に取得・蓄積します。これにより、対象者は手軽に自身の健康状態を把握し、保健師はより詳細なデータに基づいた指導が可能となります。

■ インセンティブによる継続支援

健康行動の継続を促す3つのインセンティブ制度を導入します。歩いた分だけ貯まる歩数インセンティブ、コンテストに参加して入賞するともらえるインセンティブ、健康記録をするともらえるガラポン抽選、モチベーション維持を支援することで、特定保健指導の完遂率向上を目指します。

【実施概要】

実施期間: 令和8年5月(予定)

内容: ICTを活用した特定保健指導プログラムの提供、健康データの管理・分析、保健指導員のサポート

対象者: 新潟県三条市の特定保健指導対象者

【GENKIMIRUについて】

「GENKIMIRU」は、ICT機器とヘルスケアAIエージェントを活用し、個人の健康データ(PHR)を統合・可視化することで、行動変容を支援するヘルスケアプラットフォームです。ウェアラブルデバイスや各種センサーから取得したライフログデータをもとに、健康状態の把握やリスク予測、個別最適化されたアドバイスを提供します。自治体における健康増進、特定保健指導、重症化予防など複数領域で活用されており、住民の健康寿命延伸と医療費適正化の実現に貢献しています。

【株式会社 Y4.com 会社概要】

【社名】株式会社 Y4.com <https://y-4.jp/ja/>

【代表者】安嶋 幸直

【設立】2012年4月

【所在地】東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエアイーストタワー4F

【電話番号】03-5219-1343

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 Y4.com 管理部

E-mail : info@y-4.jp